



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～



発行：令和7年7月18日（金）NO16 文責：副校長 津田 幸一

学校 HP URL <http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

いよいよ夏休み

いよいよ子供たちが待ちに待った夏休みです。長いけれども、あっという間に過ぎてしまう、うれしい休みです。この期間を、有意義に過ごすために、昨年を引き続き、福沢諭吉さんの『福沢心訓七則』のアレンジ『小粋心訓七則』を再掲します。

ぜひ、お子様とも話し合ってください。
すべての子供たちにとって、達成感や充実感がある夏休みになることを願っております！

小粋心訓七則 ※（）は福沢心訓七則

1. 夏休みは、大きな1つ目標を決めて挑戦しましょう。
（一番立派なことは、生涯を貫く仕事をもつこと）
2. 夏休みもしっかりと勉強をしましょう。宿題や課題があれば、いつまでに何を終わらせるのか、具体的なスケジュールを立てましょう。
（一番みじめなことは教養を求めないこと）
3. 夏休みは全体をどのように過ごすのか、計画を立てましょう。そして早寝早起きをして実践しましょう。
（一番さみしいことは何もすることがないこと）
4. 夏休みは、自分の時間も大切にしましょう。期間（時間）を決めて好きなことをしてリラックスしたり、休んだりして、心身をリフレッシュしましょう。
（一番にくいことは、他人の生活をうらやむこと）
5. 夏休みは、家族の仕事を大いに手伝いましょう。
（一番尊いことは人の為に奉仕し恩にきせないこと）
6. 夏休みは、家族だけでなく、地域の方々をはじめ、出会った人たちに気持ちの良いあいさつをしましょう。
（一番美しいことはすべてのものに愛情・感謝の心をもつこと）
7. 夏休みは、学校や家庭のルールを守り、安心・安全に過ごしましょう。
（一番悲しい事はうそをつくこと）
 - (1) 水と火に注意（海水浴・花火でのルール）
 - (2) 交通事故に注意（交通のルール）
 - (3) 熱中症に注意（こまめな給水・帽子着用等）
 - (4) SNS/携帯電話は過程でルールを決めて使用

ご家族の皆様にとっても、有意義な夏休みになりますように！

夏休みにしかできないことを

夏休みは、普段の学校生活ではなかなかできないことにじっくりと取り組める特別な時間です。

私も、夏休みがきっかけで読書をするようになりました。そもそも本嫌いだったはずの私が、図書館に行く理由は「クーラーが効いている」ということ。家にも暑いから通っていました。

図書館に通う理由は涼むためだけという、全く知的な好奇心とはかけ離れたものがあったわけですが、毎日通うようになったことで、徐々に本を読むことに抵抗感がなくなっていった記憶があります。特に、印象に残っているのは、歴史の本や遠い国の物語です。

クーラーの効いた涼しい部屋で、ページをめくるたびに知らない世界が広がり、まるで自分もその物語の主人公になったかのようにワクワクしたのを覚えています。当時はインターネットもない時代でしたから、本から得られる知識は宝物でした。歴史が好きになれたのも、これがきっかけでした。

また、夏休みにしかできないことといえば、自由研究もそうですね。私は毎年、近所の川や学校の裏山で捕まえた生き物の観察に夢中でした。カエルやメダカ、タニシ、クワガタ、カブトムシなどを持ち帰り、虫かごや水槽に入れて毎日飽きずに眺めたり、飼育日記をつけたりしていました。生き物の不思議な生態に触れるたびに、自然の奥深さに感動したものです。もちろん、うまくいかないこともありました。なかなか餌を食べてくれなかったり、すぐに死なせてしまったり……。そんな時は、どうすれば生き物が元気に過ごせるのか、図鑑を調べたり、詳しい人に聞いたりしながら一生懸命考えました。

振り返ると、あの夏休みの経験が、私にとっての「探求心」や「粘り強さ」の原点になっているように感じます。成功も失敗も、すべてが大切な学びでした。

子供たちには、ぜひ、今年の夏休みも、時間をかけてじっくりと取り組めることを見つけてみてほしいと思っています。それは、読書でも、自由研究でも、お手伝いでも、スポーツでも、何でも構いません。

普段は忙しくてできないけれど、「これをやってみたい！」「もっと詳しく知りたい！」と思うことに、夢中になって取り組んでほしいと願っています。

新しい発見や感動が、きっと皆さんの心を豊かにしてくれるはずです。そして、その経験は、2学期からの学校生活にもきっと生きてくることでしょう。

健康に気をつけて、実り多く、そして最高の夏休みを過ごしてくださいね。2学期に皆さんの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています！

緊急メールアドレス

e28kosa@gmail.com

児童の事故被害、感染症罹患の場合は、こちらへご連絡ください